

令和4年度 下半期
四国中央市工業用水道事業
業務状況説明書

令和4年10月 1日から

令和5年 3月31日まで

四国中央市水道局

目 次

令和4年度下半期（令和4年10月1日～令和5年3月31日）の業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	2

予算の概要及び事業の経営方針

3	予算の概要及び事業の経営方針	2
---	----------------------	---

1 事業の概況

	給水事業所数 (令和5年3月31日現在)	年間総責任給水量	一日平均責任給水量
新宮工業用水道	33 工場	94,626,250 m ³	259,250 m ³
柳瀬工業用水道	18 工場	76,504,000 m ³	209,600 m ³
富郷工業用水道	26 工場	38,196,350 m ³	104,648 m ³

2 経理の状況

予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
新宮工業用水道事業収益	1,073,200,000	1,068,665,602	99.6
営業収益	1,045,304,000	1,042,196,280	99.7
うち給水収益	1,042,494,000	1,041,025,150	99.9
営業外収益	27,886,000	26,469,322	94.9
特別利益	10,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業収益	204,000,000	203,816,778	99.9
営業収益	202,112,000	201,975,402	99.9
うち給水収益	201,970,000	201,970,518	100.0
営業外収益	1,878,000	1,841,376	98.1
特別利益	10,000	0	0.0
富郷工業用水道事業収益	2,240,800,000	2,236,697,517	99.8
営業収益	2,118,366,000	2,114,119,883	99.8
うち給水収益	2,102,254,000	2,100,458,250	99.9
営業外収益	122,424,000	122,577,634	100.1
特別利益	10,000	0	0.0
収入合計	3,518,000,000	3,509,179,897	99.7
新宮工業用水道事業費用	741,700,000	675,394,013	91.1
営業費用	674,956,000	612,295,074	90.7
営業外費用	64,735,000	63,098,939	97.5
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	1,899,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業費用	142,800,000	110,747,249	77.6
営業費用	124,126,228	94,038,477	75.8
営業外費用	16,708,772	16,708,772	100.0
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	1,855,000	0	0.0
富郷工業用水道事業費用	1,812,500,000	1,760,565,349	97.1
営業費用	1,487,896,000	1,442,010,877	96.9
営業外費用	332,674,000	318,554,472	98.7
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	1,820,000	0	0.0
支出合計	2,697,000,000	2,546,706,611	94.4

(2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
柳瀬工業用水道事業 建設改良費	1,200,000	940,952	78.4
企業債償還金	1,066,234,000	1,066,232,770	100.0
予備費	2,566,000	0	0.0
支出合計	1,070,000,000	1,067,173,722	99.7

3 予算の概要及び事業の経営方針

(総則)

第1条 令和5年度四国中央市工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水事業所数

ア 新宮工業用水道	33 工場
イ 柳瀬工業用水道	18 工場
ウ 富郷工業用水道	26 工場

(2) 年間総責任給水量

ア 新宮工業用水道	94,885,500 m ³
イ 柳瀬工業用水道	76,713,600 m ³
ウ 富郷工業用水道	38,272,620 m ³

(3) 一日平均責任給水量

ア 新宮工業用水道	259,250 m ³
イ 柳瀬工業用水道	209,600 m ³
ウ 富郷工業用水道	104,570 m ³

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 新宮工業用水道事業収益	1,075,400 千円
第1項 営業収益	1,046,557 千円
第2項 営業外収益	28,833 千円
第3項 特別利益	10 千円
第2款 柳瀬工業用水道事業収益	204,500 千円
第1項 営業収益	202,659 千円
第2項 営業外収益	1,831 千円
第3項 特別利益	10 千円
第3款 富郷工業用水道事業収益	2,246,100 千円
第1項 営業収益	2,123,607 千円
第2項 営業外収益	122,483 千円

第3項 特別利益	10千円
合計	3,526,000千円

支 出

第1款 新宮工業用水道事業費用	873,100千円
第1項 営業費用	805,628千円
第2項 営業外費用	65,014千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,348千円
第2款 柳瀬工業用水道事業費用	131,500千円
第1項 営業費用	116,556千円
第2項 営業外費用	12,488千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,346千円
第3款 富郷工業用水道事業費用	1,823,400千円
第1項 営業費用	1,509,068千円
第2項 営業外費用	312,207千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,015千円
合計	2,828,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,483,000千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額13,284千円、減債積立金44,721千円、建設改良積立金71,896千円、過年度分損益勘定留保資金495,669千円及び当年度分損益勘定留保資金857,430千円で補てんするものとする。)

支 出

第1款 資本的支出	1,483,000千円
第1項 建設改良費	146,125千円
第2項 企業債償還金	1,333,508千円
第3項 予備費	3,367千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、800,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の

経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) 職員給与費 | 149,061 千円 |
| (2) 交際費 | 10 千円 |